

令和2年度〈新設〉
金沢大学大学院新学術創成研究科
十ノ生命科学専攻
(博士前期課程)

学 生 募 集 要 項

金沢大学大学院新学術創成研究科

- 目次 -

出願手続から入学までの日程	2
ナノ生命科学専攻の概要	3
1. 募集人員及び研究分野	4
2. 出願資格	5
3. 出願資格事前審査	6
(1) 提出書類	6
(2) 提出期間	6
(3) 提出先	7
(4) 審査の結果	7
4. 出願手続	7
(1) 出願方法	7
(2) 出願書類等	7
(3) 出願期間	9
(4) 提出先	9
(5) 出願及び受験にあたっての注意事項	10
(6) 障がいのある者等の事前相談	10
(7) その他	10
5. 入学者選抜	10
(1) 試験期日及び場所	10
(2) 選抜方法	10
(3) 合否判定基準及び評価基準	11
(4) 海外に在住する者の特例	11
6. 合格者発表	11
7. 入学手続等	11
(1) 入学手続	11
(2) 入学時に必要な経費	11
8. 個人情報の保護	12
9. 経済的支援制度	12
(1) 入学料免除	12
(2) 授業料免除	12
(3) 奨学金	13
10. 問合せ先	13
金沢大学角間キャンパスの所在地略図	14

出願手続から入学までの日程

出願資格認定申請期間	令和元年9月17日（火）～20日（金）
出願期間	令和元年10月7日（月）～11日（金）
試験	令和元年11月2日（土）
合格者発表	令和元年11月29日（金）
入学手続	令和2年3月中旬
入学	令和2年4月

『自然災害により被災された受験者の皆さまへ』

金沢大学では、自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し、受験者の進学の機会を確保するため、入学検定料免除の特別措置を講じます。対象となる自然災害及び被災地域など、免除に関する詳細につきましては、金沢大学 Web サイトをご覧ください。

金沢大学 Web サイト > 受験生 > 入試情報
<https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission/>

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に本学学生部入試課までご連絡ください。

ナノ生命科学専攻の概要

金沢大学大学院新学術創成研究科では、本学の世界最先端の SPM 技術を用い、ナノレベルでの原子・分子の動態計測及び動的挙動制御を生命科学・物質科学分野に展開し、「未踏ナノ領域」を切り拓く人材を養成することを目的とし、令和 2 年 4 月に「ナノ生命科学専攻」を博士前期課程・博士後期課程同時に設置します。

【入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）】

博士前期課程では、学士課程等で修得してきた分野の基盤的専門知識のほか、基本的な英語運用能力を備え、研究者として求められる資質や探求心、直観力及び基本的倫理観を有する者を受け入れます。

なお、本専攻は区分制大学院ですが、博士後期課程までの5年間を通じた体系的な教育プログラムを編成します。

【目指す人材像】

あくなき探求心と人・科学・社会に貢献する高い志を持ち、世界最先端の SPM 技術を用い、ナノレベルでの原子・分子の動態計測及び動的挙動制御の知識と生命・物質科学分野の知見や感性を併せ持ち、未踏ナノ領域に係る研究の素養を身に付けた人材

金沢大学大学院新学術創成研究科ナノ生命科学専攻 (博士前期課程)

本研究科ナノ生命科学専攻は、令和2年4月期入学（博士前期課程）の学生を募集します。

1. 募集人員及び研究分野

令和2年4月期入学：6名

授与する学位：修士（ナノ科学）

ナノ生命科学専攻博士前期課程において主任指導ができる教員は以下の教員です。

指導教員の職・氏名	研究分野・キーワード
教授 福間 剛士	ナノテクノロジー, 走査型プローブ顕微鏡, 原子分子分解能計測
教授 古寺 哲幸	モータータンパク質, 1分子計測, 高速原子間力顕微鏡
教授 秋根 茂久	錯体化学, 超分子化学, 構造有機化学
教授 前田 勝浩	高分子合成, 不斉識別, 有機太陽電池
教授 松本 邦夫	細胞増殖因子, 転移, 血管新生, HGF, NK4
教授 Richard Wong	核膜孔複合体蛋白, 分子細胞生物, 細胞終期, 有糸分裂紡錘体
准教授 高橋 康史	走査型プローブ顕微鏡, 電気化学計測, 単一細胞計測
准教授 柴田 幹大	膜タンパク, 脳科学, 顕微鏡技術
准教授 紺野 宏記	生化学, 1分子計測
准教授 中山 隆宏	生物物理学
准教授 Clemens Franz	生物物理学, 分子・細胞生物学
准教授 新井 敏	ケミカルバイオロジー, 蛍光イメージング, 高分子材料化学
准教授 奥田 覚	数理モデリング, シミュレーション, バイオメカニクス
助教 宮田 一輝	ナノテクノロジー, 原子間力顕微鏡, 固体/液体界面
助教 角野 歩	生物物理学, 膜タンパク質, 高速原子間力顕微鏡
助教 渡邊 信嗣	イオンコンダクタンス顕微鏡, 生細胞イメージング
助教 戸田 聡	合成生物学

2. 出願資格

出願に際しては、必ず事前に、希望する主任研究指導教員に連絡し、受入れの了承を得てください。

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した者及び令和2年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び令和2年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（注1）
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により本研究科以外の大学院に入学した者であって、当該者を本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの（注1）
- (10) 次の①から④に該当する者であって、本研究科が、所定の単位を優秀な成績で修得したと認めたもの（注1）
 - ①令和2年3月31日までに学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学見込みの者（注2、注3）
 - ②外国において学校教育における15年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
 - ③我が国において、外国の大学における15年の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者

- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者

(11)本研究科において、個別の入学資格審査により、出願資格(1)に定める者と同以上の学力があると認めた者で、入学時までには22歳に達するもの(注1)

(注1) 出願資格(6)、(9)、(10)又は(11)により出願しようとする者は、出願前に個別に出願資格審査を行います。次項の「3. 出願資格事前審査」で確認してください。

(注2) 出願資格(10)の①については、学校教育法の規定に基づき、大学に「編入学」した者(短期大学、高等専門学校、専門学校等を卒業した者などが対象)には、適用されません。なお、休学した期間は、在学期間を含めないものとします。また、以下の出願資格審査の要件を満たす必要があります。

(ア) 出願時の成績証明書に記載されている修得単位数の9/10以上が80%以上の評価をされている者で、3年次末においても同様の成績基準を満たす見込みの者

(イ) 4年次に履修すべき必修科目などを除き、令和2年3月31日までに卒業資格となるすべての単位を十分に余裕をもって修得する見込みの者

(注3) 出願資格(10)の①により正規の課程を修了せずに入学者の学部学生としての学籍上の身分は、退学となります。したがって、各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業(学士の学位)が要件になっているものについては受験資格がないので、十分注意してください。

3. 出願資格事前審査

「2. 出願資格」の(6)、(9)、(10)又は(11)により出願しようとする者については、出願前に個別に出願資格審査を行います。

(1) 提出書類

- ① 「4. (2) 出願書類等(7~9ページ)」の書類等。入学検定料は、出願資格審査結果通知により出願資格を有すると認定された後に振込み、入学検定料振込金証明書(提出用)を出願期間内に提出してください。出願資格事前審査提出書類は、郵送又は持参してください。
- ② 「2. 出願資格」(10)の①により出願しようとする者のみ
- ア 推薦書(様式随意。厳封したもの。関係教員が記入し、学長又は所属長が推薦する。)
- イ 履修の手引等(授業内容一覧を含む。本学在学者は不要。)
- ウ 在籍期間証明書(休学期間を明記したもの。本学在学者は不要。)

(2) 提出期間

令和元年9月17日(火)から20日(金)まで

※受付時間は午前9時から午後4時30分までです。

郵送の場合も提出期間の最終日までに必着(期間最終日の前日の発信局日付印のある速達書留は有効)です。

(3) 提出先

〒920-1192 金沢市角間町
金沢大学学生部学務課新学術創成研究科係 TEL : 076-264-5971

※郵送する場合は、必ず、「速達書留」とし、封筒の表に「大学院新学術創成研究科博士前期課程出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

(4) 審査の結果

審査の結果は、申請者あて郵便により通知します。

認定された者は、入学検定料を振込み、入学検定料振込金証明書（提出用）を出願期間内に提出してください。入学検定料振込金証明書（提出用）の提出をもって、出願手続きが完了します。

なお、入学検定料振込金証明書（提出用）以外の出願書類を改めて提出する必要はありません。

4. 出願手続

(1) 出願方法

出願は郵送又は窓口を持参する方法により行います。出願書類等を郵送する場合は郵便事情を考慮し、出願期間内に必ず到着するように手続してください。また、「4. (2) 出願書類等」の受領確認にはお答えできません。日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。海外在住者については、令和元年9月27日（金）までに「10. 問合せ先（13 ページ）」まで問い合わせてください。別途案内します。

(2) 出願書類等

所定の様式等については、本研究科Webサイトよりダウンロード後、印刷の上、手書きしてください。なお、必ず黒のペンかボールペンで記入してください（消せるものや時間の経過により字が消えるものは使用不可）。ただし、様式2については、本研究科Webサイトよりダウンロードし、パソコン又はワープロで入力することもできます。

新学術創成研究科Webサイト：<https://gsinfinity.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

志願者は、次表の出願書類を一括して「4. (4) 提出先（9 ページ）」へ提出してください。

なお、地震、台風等により被災し、出願期限までに書類が取り揃えられない等の場合は、「10. 問合せ先（13 ページ）」に相談してください。

①	入学願書，写真票，受験票 【様式1】	様式1に必要事項を手書きしてください。パソコン又はワープロでの入力是不可です。写真（出願前3か月以内に、上半身，脱帽，正面向き，無背景で撮影したもの，縦4cm×横3cm）を写真票の所定の位置に貼付してください。また，必ず「入学検定料振込金証明書(提出用)」を入学願書の裏面の所定欄に貼付してください（国費外国人留学生を除く）。
---	-----------------------	---

②	成績証明書	出身大学長，学部長又は出身短期大学長，高等専門学校長，学校長発行のもの 学業成績証明書に卒業（修了）又は卒業（修了）見込みであることが記載されている場合は，卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書の提出は不要です。
③	卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	注1. 短期大学専攻科又は高等専門学校専攻科の修了（見込）者は，専攻科及び本科両方の証明書を提出してください。 注2. 外国の学校の修了（見込）者は，日本語又は英語で作成された証明書を提出してください。
④	入学検定料振込金証明書（提出用） ※国費外国人留学生は，入学検定料の納入は不要です。	入学検定料 30,000円 ＜納入方法＞ 納入方法は銀行振込に限ります。本要項に添付の振込依頼書に必要事項を記入のうえ，「電信扱」が利用できる金融機関（銀行，信用金庫，信用組合，農協，漁協）窓口から振込んでください（ゆうちょ銀行，郵便局からの振込みはできません）。振込手数料は，志願者負担です。ただし，北陸銀行本支店からの振込みの場合，手数料はかかりません。振込後，取扱金融機関の領収印が押印されていることを確認し，「入学検定料振込金証明書（提出用）」を入学願書の裏面の所定欄に貼付してください。「領収書（本人控）」は，大切に保管してください。 注1. 金融機関の窓口受付終了時刻までに振込んでください。また，土日，祝日は休業なので，注意してください。 注2. ATM（現金自動預払機），携帯電話，パソコン等からは振込まないでください。 出願書類受理後は，いかなる理由があっても入学検定料の返還には応じません。 ただし，入学検定料の振込み後，出願しなかった場合は返還手続きを行うことができますので，下記担当へ令和2年2月28日(金)までに連絡してください。 なお，返還手続きの際は「領収書（本人控）」及び「入学検定料振込金証明書（提出用）」が必要です。 担当：〒920-1192 金沢市角間町 財務部財務管理課出納係 TEL：076-264-5066
⑤	受験票返送用封筒	長形3号封筒に374円分の切手（速達郵便）を貼付し，郵便番号，住所，氏名を明記してください。
⑥	小論文 【様式2】	課題：「本学入学後に取り組みたい研究課題について」 日本語1,000字程度又は英語600ワード程度で記入してください。なお，小論文の様式については本研究科のWebサイトからダウンロードし，パソコン又はワープロで入力することもできます（補足資料の添付は不可）。

※以下は該当者のみが提出してください。		
⑦	研究，開発業務等の概要 又は実務経験の概要 (様式随意)	「2. 出願資格 (5～6ページ)」 (11) により出願する者は，「研究，開発業務等の概要」又は「実務経験の概要」 (A4判3ページ以内) を提出してください。
⑧	学士の学位授与証明書等	「2. 出願資格 (5～6ページ)」 (2) により出願する者は，以下のものを提出してください。 [学位を授与された入学志願者] ○独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書 [学位の授与を申請中の入学志願者] ○独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与申請受理証明書 [学位の授与を申請予定の入学志願者] ○短期大学長，高等専門学校長又は学校長が作成した学位の授与を申請する予定である旨の証明書 (様式随意) ※「2. 出願資格 (5～6ページ)」 (2) により出願し，本研究科の選抜試験に合格した者で，学位授与の申請を行わなかった場合，その他学士の学位が得られないこととなった場合は，その旨を，金沢大学長あてに速やかに通知してもらうよう短期大学長，高等専門学校長又は学校長に申し出てください。
⑨	パスポートの写し	外国人の志願者は，パスポート (氏名が記載されたページ) の写しを提出してください。また，出願時に日本に在留している者は，在留カード (表，裏) の写しも併せて提出してください。
⑩	在留カードの写し	
⑪	戸籍抄本等	改姓 (改名) により証明書等の氏名が異なっている場合は，変更の事実を証明できるもの (戸籍抄本等) を添付してください。

(3) 出願期間

令和元年10月7日 (月) から11日 (金) まで (必着)

※受付時間は午前 9 時から午後 4 時 30 分までです。

郵送する場合も，提出期間の最終日までに必着 (出願期間最終日の前日の発信局日付印のある速達書留は有効) です。

ただし，「2. 出願資格 (5～6ページ)」のうち(6)，(9)，(10)，又は(11)に該当する者は，「3. 出願資格事前審査 (6ページ)」の手順に従い，出願資格審査を受けなければなりません。

(4) 提出先

〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学学生部学務課新学術創成研究科係 TEL : 076-264-5971

※郵送する場合は，必ず，「速達書留」とし，封筒の表に「大学院新学術創成研究科 博士前期課程入学願書在中」と朱書きしてください。

(5) 出願及び受験にあたっての注意事項

- ① 本研究科を志願する場合は、必ず出願する前（出願資格認定申請を行う場合は、その前）に希望する主任研究指導教員に連絡し、受入れの了承を得てください。
- ② すべての書類に記入漏れがないか確認してください。出願書類に不備がある場合は受理しないことがあります。
- ③ 出願書類の記載に不正があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 受験に関する注意事項（集合時間、試験室等）は受験票とともに送付します。

(6) 障がいのある者等の事前相談

入学志願者で、障がい等があり、受験及び修学に特別な配慮を必要とする者は、令和元年9月13日（金）までに下記の書類を「10. 問合せ先（13ページ）」へ提出し事前に相談してください。

- ① 事前相談書（下記事項を記載，様式随意）
 - 氏名
 - 障がいの種類・程度
 - 受験及び修学に特別な配慮を希望する事項
 - 大学等でとられていた配慮
 - 日常生活の状況
 - その他参考となる事項
- ② 医師の診断書
- ③ その他の参考書類（障害者手帳の写し等）

(7) その他

出願時に卒業又は修了見込みの資格で本研究科に合格した者は、入学手続の際に学生部学務課新学術創成研究科係に卒業又は修了証明書を提出してください。

5. 入学者選抜

(1) 試験期日及び場所

期日	試験科目等	試験場
令和元年 11 月 2 日（土）	口頭発表	金沢大学角間キャンパス 自然科学系図書館棟
	面接	
	口頭試問	

※各受験者の集合時間及び試験時間は、発送する受験票とともに通知します。

※海外に在住する者については、期日は、令和元年 10 月 28 日（月）から 11 月 2 日（土）のいずれかの日とします。また、試験場は金沢大学角間キャンパス自然科学系図書館棟以外の場所とすることがあります。

(2) 選抜方法

試験は、面接方式により以下のとおり受験者 1 名に対して 30 分程度で実施します。

- ① 口頭発表
出願時に提出した小論文に関する口頭発表
 - 口頭発表時間は 10 分以内
 - 発表時、手持ちの紙原稿の使用は認めますが、資料の配布、機器等の持ち込みは認めません。
- ② 面接
発表内容及び学士課程で行ってきた研究活動等に関する質疑応答（社会人経験者の場合は、実務経験の内容についても問う場合がある。）

③ 口頭試問

希望する主任研究指導教員の指導を受けるために必要となる専門分野の基礎的な内容に対し、口頭にて出題

具体的な出題分野については、受験票発送時に併せて通知します。

(3) 合否判定基準及び評価基準

判定については、学士課程等で修得した分野の基礎的専門知識及び分野融合による新しい価値を創造しようとする意欲を重視し、小論文、口頭発表、面接、口頭試問の結果を総合的に評価します。

(4) 海外に在住する者の特例

海外に在住し、やむを得ない事情により試験日当日に渡日が困難な場合には、インターネット等による試験を認める場合がありますので、令和元年9月27日（金）までに「10. 問合せ先（13 ページ）」に相談してください。

6. 合格者発表

令和元年11月29日（金）16時頃

金沢大学事務局本部棟2階学務課前に掲示及び金沢大学（大学院新学術創成研究科）Webサイトに掲載するとともに、合格者に対し、郵便で通知します。電話等による合否の照会には応じません。

新学術創成研究科Webサイト：<https://gsinfiniti.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

7. 入学手続等

(1) 入学手続

令和2年3月中旬（詳細は令和2年2月中旬に通知予定）

※受験票は入学手続時にも必要ですので、試験終了後も大切に保管してください。

(2) 入学時に必要な経費

● 授業料等納付金

入学料 282,000円（予定）

授業料 半期分 267,900円（予定）（年額 535,800円（予定））

※ 上記の納付金額は予定額であり、入学時又は在学中に入学料、授業料が改定された場合には、改定時から新入学料、新授業料が適用されます。

● 学生教育研究災害傷害保険

学生教育研究災害傷害保険料 2年分 1,750円（予定）

学研災付帯賠償責任保険料 2年分 680円（予定）

※ 入学手続時に振込みにより納入する必要があります。

8. 個人情報の保護

金沢大学では、「国立大学法人金沢大学個人情報管理規程」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出を課す書類に記載されている全ての個人情報は、次の業務で利用します。

- 入学者選抜及び入学手続きに関わる業務
- 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- 入学後の本学ポータルサイト利用、学内 LAN 利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- 入学料、授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- 修了者に対する学習成果等調査（アウトカムズ、アセスメント）、同窓会活動への支援等に関する業務
- その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

9. 経済的支援制度

(1) 入学料免除

次のいずれかの事由に該当する者で、入学料免除を願い出た者に対し、選考の上、入学料の全額又は半額を免除することがあります。申請方法等の詳細は、合格後に送付される大学院入学手続要項で確認してください。

- ① 大学院に入学する者で、経済的理由によって入学料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
 - ② 入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納入が著しく困難である者
- なお、入学料免除申請に係る問い合わせ先は以下のとおりです。

〒920-1192 金沢市角間町
学生部学生支援課学生支援係 TEL : 076-264-5164

(2) 授業料免除

次のいずれかの事由に該当する者で、授業料免除を願い出た者に対し、選考の上、納入すべき学期の授業料の全額、半額又は一部を免除することがあります。申請方法等の詳細は、合格後に送付される大学院入学手続要項で確認してください。

- ① 経済的理由によって授業料を納入することが困難であり、かつ、学業が優秀である者
- ② 入学、進学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は入学、進学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納入が著しく困難である者

なお、授業料免除申請に係る問い合わせ先は以下のとおりです。

〒920-1192 金沢市角間町
学生部学生支援課学生支援係 TEL : 076-264-5164

(3) 奨学金

奨学金は独立行政法人日本学生支援機構，都道府県，市区町村，民間の育英団体等が主
宰し，修了後に返還義務が生じる貸与奨学金と返還義務の生じない給付奨学金がありま
す。詳細は，各団体の Web サイトで確認してください。

また，外国人留学生を対象として，金沢大学独自の奨学金制度を設けています。詳細に
ついては，以下の Web サイトで確認してください。

金沢大学 Web サイト>留学・国際交流支援>国際機構>

外国人留学生サイト>留学を希望する方へ>奨学金情報

<http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ie/j/abroad/scholarship.html>

10. 問合せ先

〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学学生部学務課新学術創成研究科係

T E L : 076-264-5971

E m a i l : s-yugo@adm.kanazawa-u.ac.jp

U R L : <https://gsinfiniti.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

かくま 金沢大学角間キャンパスの所在地略図



- 金沢駅から金沢大学^{かくま}角間キャンパスまでのアクセス（北陸鉄道バス利用の場合）
JR 金沢駅兼六園口（東口）から北陸鉄道バス「金沢大学（角間）」行き乗車
「金沢大学自然研前」下車（所要時間 約 35 分）

詳細については、本学の Web サイトで確認してください。

金沢大学 Web サイト > 金沢大学について > アクセス・キャンパスマップ

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/access/>